

## 高硬度金型材料に対するマイクロ・ナノ機械加工技術の確立

研究報告者 仙波 卓弥

### プロフィール



最終学歴 昭和57年6月  
同志社大学大学院 工学研究科  
機械工学専攻博士課程後期 単位取得退学  
専門分野 超精密・微細加工学  
学 位 工学博士  
所属団体 福岡工業大学 工学部 知能機械工学科  
役 職 名 教授

### 今後の抱負

2021年以降、マイクロ・ナノ機械加工技術を確立するために3つの研究を行っている。1つめの研究は先に実施する機会に恵まれた特別研究を完結するための研究で、7年を要したが超精密・極微小切削を行い原子の結合を切断できることを証明できた。2つめの研究はクロム合金ステンレス鋼に対する超精密切削加工技術を開発するための研究で、初年度の研究を終了した時点ではハードルが高いと感じていたが、ハードルを越すことができた。3つめの研究はパルスレーザに対する周波数制御技術を開発するための研究で、現時点では研究目標を達成できていないが次年度には完結できると思っている。勉強不足と経験不足が原因で、新たな加工技術を開発するということが容易でなく失敗を繰り返しているが、在職中に3つの研究目標を達成する所存である。